

タンクからの

油流出事故にご注意!

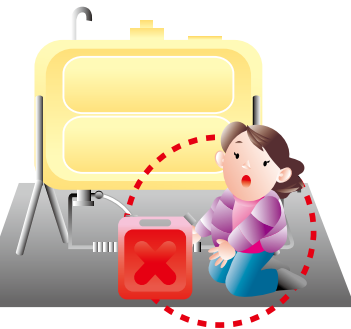
一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流出する事故が増えています。その多くは、管理不備やうっかりミスが原因です。

ご家庭のホームタンクは大丈夫?

流出事故を防ぐための心掛け

1 その場を離れない

ホームタンクなどから灯油を小分けにするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。

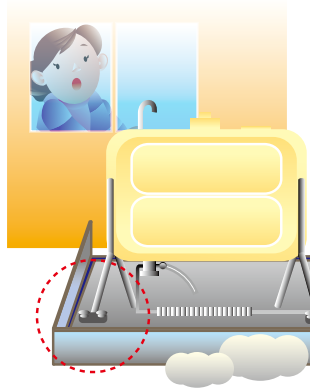


2 定期点検を怠らない

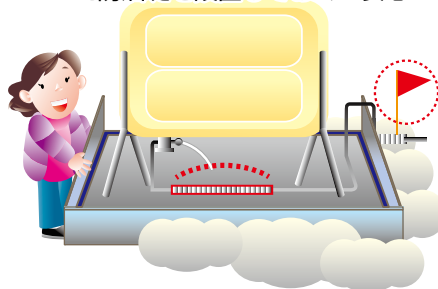
配管やタンクの定期点検に努めましょう。



地震・台風・落雪による配管破損・脱落やタンクが転倒しないよう固定しましょう。



除雪による配管の破損を防ぐために目印を立てておきましょう。また、万一に備え防油堤を設置しておくとう安心です。



3 転倒に注意して

4 配管の場所には目印を

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会

上流支局
事務局

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

〒960-8584 福島県福島市黒岩字榎平36 TEL (024) 546-4331

“被害を最小限にしましょう”

水質事故

発生または発見したら直ちにお近くの
消防署・警察署・市町村・福島県の地方振興局や
福島河川国道事務所へご連絡ください。

油や農薬が流出した際の事故
処理費用は、原因者の負担と
なります。



農薬で死んだ魚

河川に流出する農薬（石灰硫黄合剤）

水質事故では

川に油や化学薬品が流れ出ると、水が臭くなったり、
魚が死んだり、水が飲めなくなったりします。また油
の量が多いと火災のおそれもあります。

水質事故の傾向

事業所では施設の劣化、保管状況の点検不備、機械類
の操作ミスによる油等の流出があります。一般家庭で
は暖房用灯油ホームタンクの栓の閉め忘れや、交通事
故等を原因として水質事故が発生しています。
不注意から水質事故になる事が多いので、日頃の点検
や作業手順の確認をして水質事故を防ぎましょう。

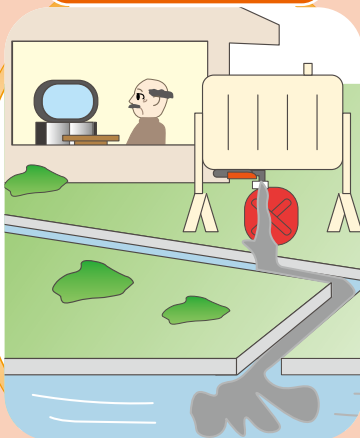
こんな事故がありました

農薬の流出



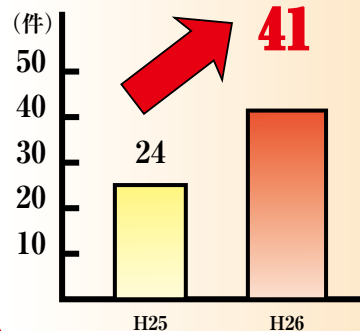
果樹剪定の時期に、消毒用の農薬
（石灰硫黄合剤）の流出が頻発し
た。

油類の流出



暖房用の灯油をホームタンクから取
り分ける際に、コックの締め忘れで
水路を伝って河川に流出した。

福島県の阿武隈川流域では、平成25
年の水質事故件数24件から平成26
年は41件と激増しています。



阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会

上流支局
事務局

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

〒960-8584 福島県福島市黒岩字榎平36 TEL (024) 546-4331